

第 27 回子ども・子育て会議後の意見一覧表

●子ども・子育て支援事業計画（第 2 期）改定（案）について

意 見	対 応
<p>(1)</p> <p>事業計画には具体的なことはかけないのは、理解はできるが、会議の中でも出ているが、現実味がない感じがした。例えば資料 4 の基本目標にある (1) 教育・保育事業の充実と多様化の重点施策の中に「保育・教育の量と質の確保」と書かれているが、量の具体性も、希望的観測であったように思えた。会議中にも出たように、民間の力だけでは限界があり町としてこの取り組みの本気度をどう示して行くのかを盛り込むべきだと思った。また質の方では、民間保育施設ではそれぞれの園で個性豊かに充実した保育を行なっていると思うが、療育に関してはぶつ切り状態できめ細かな支援には遠いところだと思う。現場で困っているお子さんや保育士に関して具体的な支援がなされていないに等しいと思う。</p> <p>現在置き去りにされている問題に対して、事業計画書を見ているだけでは伝わってこない。(これから議論されて行くことかと思うが)</p>	<p>令和 3 年度に待機児童を解消するための確保方策になっており、小規模保育施設を増やしていく。</p> <p>療育に関しては、計画の P51 に発達支援システムや相談支援ファイルを活用し、関係機関が一貫した相談や支援体制を充実することを記載した。</p>
<p>(2)</p> <p>事業計画において「保育・教育の量と質の確保」とあるが、量（数値）面については詳細な検討がなされた一方、質についての言及及び検討が全く無かった事が極めて残念である。</p> <p>資料でも明かになっている通り、良質の幼児教育は短い期間にも関わらず、その後の人生において様々な良い効果を及ぼす事は各種追跡調査で立証されている。その効果は教育を受けた本人のみならず周囲の人々にも良質の影響を及ぼし、その投資が大きな税収増という形でリターンがあることから分かる通り、「保育・教育の質」のより一層の向上のための各種方策を量の面同様明文化すべきである。</p>	<p>幼児教育・保育の質の確保については、計画の P37 に記載した。</p>

意 見	対 応
<p>(3)</p> <p>葉山町には「発達支援システム」という優れた制度があるにも関わらず効果的な運用がなされていない。「発達支援システム」と綿密な連携をとる事が必須だと考える。</p>	<p>計画の P51 に発達支援システムや相談支援ファイルを活用し、関係機関が一貫した相談や支援体制を充実することを記載した。</p>
<p>(4)</p> <p>発達支援システムは教育・福祉・子育ての連携で行われているのでそこを最大限に活用すべく、学校やその他施設において環境等に困難さを抱える幼児・児童・生徒に学校教育の枠を超えた支援体制（予算・人員確保、適切な使用）が必須と考える。</p>	<p>計画の P51 に発達支援システムや相談支援ファイルを活用し、関係機関が一貫した相談や支援体制を充実することを記載した。</p>
<p>(5)</p> <p>葉山町には、もともと児童館、青少年会館が存在し、現在のような7館体制になってからでも、20年以上、地域の子どもたちに利用されてきた。0～18歳対象の施設で、小学生が利用するのは、放課後、土曜日、春夏冬休みになるが、乳幼児から子育てに関わる大人まで幅広い年代が集う施設で、小学生にとっても安心、安全な居場所となっている。</p> <p>アンケート調査でも、小学校就学後の放課後の過ごし方の希望の項目で、放課後過ごしたい場所として選ばれている。</p> <p>放課後児童健全育成事業の中で、学童クラブだけでなく、全児童対象の放課後対策について言及するならば、既存の児童館、青少年会館についても認知していただきたいと思う。</p>	<p>計画の P49 に放課後の居場所としての児童館、青少年会館の記載をした。</p>
<p>(6)</p> <p>放課後の居場所として、放課後等デイサービスを利用することもあると思うが、放課後等デイサービスについての記載はないのか？</p>	<p>計画の P48 に放課後の居場所としての記載をした。</p>

●地域子育て支援拠点事業について

意 見	対 応
<p>(1)</p> <p>町の学童の役割をパンフレットなどもっと利用できる場所！というのをアピールすればいいと思う。</p> <p>放課後子ども教室などを検討する前に、すでに各児童館で行なっている工作の会（時々掲示板に貼ってある）などをもっと広く告知したり、その会の回数を増やすなど工夫して児童館の利用も増やして行くことも大切だと思う。ハードを増やすことは簡単だが、人材を確保して行くことは大変なことだと思う。今あるところを大切にしたい。</p> <p>またアンケートにもあったように、長柄地区には子育て支援の拠点になる場所がないので、具体的な場所を作るべきだと思う。</p> <p>空き家対策計画も具体的に稼働できるようになればいいと思う。</p>	<p>空き家対策主管課と連携し空き家の活用を考えていく。</p>

●病児保育について

意 見	対 応
<p>(1)</p> <p>具体案があり近隣市と共同でできることは、よかったと思う。病後児保育についても、町立で始まるということで、助かる方もいらっしゃると思うが、どのような家庭が利用できるのか基準をしっかりと立てて欲しい。（どちらの制度も大人にとっては助かる制度でも、子どもにとってはどうなのか？葉山町はどんな子育てできる町を目指しているのか考えるところだと思う）</p>	<p>事業の実施できる体制が整い次第利用基準を考えていく。</p>

●その他

意見	対応
<p>(1)</p> <p>前回もこの支援計画を作成するときに思ったが、どのように具現化して行くのか、それには何が必要なのかをリアルに話せる人が計画していかないと、絵空事にしか見えないと思う。療育の支援、切れ目ない支援、というところでは、やはりがっかりしてしまうところがある。</p>	<p>計画には記載できていない細かな運用で少しでも療育や切れ目のない支援に繋がるよう努力していく。</p>
<p>(2)</p> <p>児童館について、最近、子どもたちが我が家に遊びに来るとまず、第一声「Wi-Fiのパスワード教えてください」です。そして帰る時間まで座り続けてゲームです。けれど児童館は違います。汗をかいて帰ってきます。ケンカをして泣きながら帰ってきます。ゲームの中では教えてくれないことを学んで帰ってきます。叱ってくれる先生もいます。児童館は学校とも家庭とも違う環境で、新しい発見が出来る場所です。とてもありがたい場所だと感じています。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p>